

「腹部悪性腫瘍手術患者における術前血糖管理と術後創部感染症の関連に関する研究」 研究実施に関するお知らせ

国立病院機構本部総合研究センター診療情報分析部では、患者様に提供する医療の質の向上を目的として、国立病院機構臨床研究中央倫理審査委員会の承認のもと、国立病院機構に属する各病院内の電子カルテ等診療情報を活用した分析研究を実施することとなりました。研究の内容は以下のとおりです。

1. 研究の目的と意義

腹部悪性腫瘍に対する手術に関して、手術前の血糖管理状態と手術後の創部感染症発生の関連を検証することが本研究の目的です。術後の合併症を予防できる安全な治療方法の特定につながります。

2. 研究の概要

本研究の対象は、2016年1月以降、国立病院機構の病院のうち診療情報集積基盤（NCDA）を運用しているDPC病院に入院し、腹部悪性腫瘍（胃がん、大腸がん、肝臓がん）の手術を受けた患者様です。

本研究では、①NCDAにより集積された診療情報（年齢、性別、病名、薬の処方、検査結果など）、②診療報酬明細書のデータ、③「DPC導入の影響評価に関する調査」に提出しているデータ、を利用させていただきます。

本研究は、日常診療から集積された既存の診療情報を二次的に利用するものであり、新たに患者様に何らかの負担が生じることはございません。

3. 個人情報の保護について

本研究で利用させて頂く個人情報等は、国立病院機構診療情報データベース利活用規程に基づき、個人が直接特定できない匿名化情報として加工し厳重に管理・保護いたします。プライバシーに係る個人情報が外部に漏洩することは一切ございません。

なお、本研究の成果に関しては、患者・国民の皆様や外部組織への公表、医学的な学会での発表や専門的な雑誌での報告を行うことがあります。集団を記述した数値データとし、患者様個人が同定されるデータを公表することは一切ございません。

本研究の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。ご自身の情報が本研究に利用されることにご了承いただけない場合、研究計画書及び研究に方法に関する資料の閲覧をご希望される場合、本研究で利用する個人情報の開示等を希望される場合、または本研究についてご質問がある場合は、下記窓口までご連絡ください。それらの場合においても、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは全くございません。

【問い合わせ窓口】

本研究に関する問い合わせ

国立病院機構本部 総合研究センター 診療情報分析部

〒152-8621 東京都目黒区東が丘2-5-21 TEL : 03-5712-5133

診療情報集積基盤（NCDA）に関する問い合わせ・ご自身の個人情報に関する問い合わせ

国立病院機構本部 IT 推進部

〒152-8621 東京都目黒区東が丘2-5-21 TEL : 03-5712-5050

* 「疫学研究に関する倫理指針」の「第3 1 (2) ② イ」に則り、本研究について情報公開をいたします。

第1.0版 2017年3月17日